

タイトル	伊藤淑子教授 略歴・著作目録等
著者	
引用	季刊北海学園大学経済論集, 58(4)
発行日	2011-03-31

伊藤淑子教授 略歴・著作目録等

1. 学 歴

昭和47年3月	上智大学文学部社会学科卒業
昭和57年4月	上智大学大学院文学研究科社会学専攻博士前期課程入学
昭和58年9月	英国ロンドン大学政経学部修士課程研究生（至昭和59年2月）
昭和60年3月	上智大学大学院文学研究科社会学専攻博士前期課程修了
昭和61年4月	日本女子大学大学院文学研究科社会福祉学専攻博士後期課程入学
平成元年1月	米国ボストンカレッジ客員研究員（至平成元年6月）
平成元年3月	日本女子大学大学院文学研究科社会福祉学専攻博士後期課程満期退学
昭和60年3月	文学修士学位授与（上智大学第3640号）
平成6年10月	博士（社会福祉学）学位授与（日本女子大学乙第6号）
平成18年9月	英国オックスフォード大学客員研究員（至平成18年12月）

2. 職 歴

昭和48年4月	東京都立清瀬小児病院（医療ソーシャルワーカー）
昭和51年4月	東京都立府中病院（医療ソーシャルワーカー）
昭和56年4月	東京都立大久保病院（医療ソーシャルワーカー）
昭和62年4月	淑徳大学社会福祉学部非常勤講師（「ソーシャルワーク論」「医療ソーシャルワーク論」担当，至昭和63年3月）
昭和63年4月	都立松沢病院精神医療ソーシャルワーカー（平成5年3月退職）
平成2年4月	茨城キリスト教大学文学部非常勤講師（「老人福祉論」担当，至平成5年3月）
平成4年8月	教員組織審査 東日本学園大学 助教授（専任） （「社会福祉援助技術各論Ⅰ」「医療福祉ソーシャルワーク論」「社会福祉援助技術演習」「医療福祉専門演習」「社会福祉援助技術現場実習」「医療福祉実習」担当）
平成5年4月	北海道医療大学看護福祉学部医療福祉学科助教授
平成5年4月	北星学園大学文学部非常勤講師（「ソーシャルワーク方法論Ⅰ」担当，至平成10年3月）
平成6年4月	東日本学園大学から北海道医療大学に校名変更
平成7年8月	教員組織審査 北海道医療大学大学院薬学研究科 助教授（兼担）M可 （「患者コミュニケーション論」担当）
平成8年12月	教員組織審査 北海道医療大学大学院看護福祉学研究科臨床福祉学専攻修士課程教授（マル合）
平成9年4月	北海道医療大学看護福祉学部医療福祉学科 教授（現在に至る）
平成9年4月	北海学園大学経済学部非常勤講師（「社会保障論担当」，至平成10年12月）

平成11年1月 北海学園大学経済学部経済学科教授（現在に至る）

3. 所属学会

昭和58年4月	日本社会福祉学会会員（平成10年より学会誌査読委員，現在に至る）
平成元年4月	日本社会老年学会会員（至平成5年3月）
平成3年4月	厚生省精神障害者福祉推進モデル事業評価検討委員会委員（至平成6年3月）
平成6年11月	北海道総合リハビリテーションシステム総合相談ガイドブック作成委員会委員（至平成7年3月）
平成7年3月	北海道ソーシャルワーカー協会会員（平成8年より理事，現在に至る）
平成7年3月	北海道社会福祉学会会員（平成7年より理事，現在に至る）
平成7年9月	北海道処遇方策検討委員会委員（至平成9年3月）
平成8年9月	北海道児童虐待事例検討委員会委員（至平成9年3月）
平成9年7月	北海道児童虐待マニュアル作成委員会（至平成10年3月）
平成11年4月	社会政策学会会員
平成11年4月	北海道経済学会会員
平成13年11月	札幌市市立高等学校・高等看護学院の大学化懇話会委員（至平成13年12月）
平成14年4月	経済統計学会会員
平成14年4月	財団法人北海道高齢者問題研究協議会編集委員（至平成16年3月）

4. 研究業績

著 書

1980年5月	共著 神経難病の実践的ケア論	看護の科学社
1986年9月	共著 在宅ケア—その基盤づくりと発展 —の方法論—	文光堂
1990年2月	共著 社会政策と社会行政—新たな福祉 の理論の展開をめざして—	法律文化社
1991年11月	共著 介護ハンドブック	光生館
1991年12月	共著 保健医療における専門ソーシャル ワーク	中央法規出版
1992年2月	共著 老人医療への新しいアプローチ —全人的評価とケア—	医学書院
1995年3月	共著 総合相談ガイドブック	北海道生活福祉部
1995年4月	共著 社会福祉援助技術演習	川島書店
1995年7月	共著 21世紀社会福祉学—人権・社会福 祉・文化—	有斐閣

1996 年 2 月	単著 社会福祉職発達史—米英日 3 カ国比較による検討—	ドメス出版
1996 年 4 月	単著 社会福祉援助技術とは何か	一橋出版
1996 年 7 月	共著 改訂版 社会福祉援助技術現場実習指導マニュアル	全国社会福祉協議会
インプレス	共著 新・社会福祉学辞典	誠信書房
1999 年 1 月	共著 世界の社会福祉 第 2 巻「イギリス」	旬報社
1999 年 11 月	共著 戦後社会福祉の総括と 21 世紀への展望 第 1 巻「総括と展望」	ドメス出版
1999 年 5 月	単著 ケアカンファレンス実践ハンドブック	看護の科学社
2000 年 2 月	共著 臨床精神医学講座 Special Issue 第 5 巻「精神医療におけるチームアプローチ」	中山書店
2001 年 1 月	単著 現代日本の社会サービス	日本経済評論社
2002 年 10 月	共著 社会福祉辞典	大月書店
2003 年 6 月	共著 新版社会政策 —構造改革の新展開とセーフティネット	ミネルヴァ書房
2003 年 7 月	共著 社会福祉の原理と思想	有斐閣
2005 年 10 月	共著 現代老年精神医療	永井書店
2007 年 12 月	共著 エンサイクロペディア社会福祉学	中央法規出版
2009 年 12 月 全 289 P	単著 21 世紀イギリスの子どもサービス—日本への示唆	ドメス出版

学 術 論 文

1984 年 4 月	単著 イギリスの医療ソーシャルワークに学ぶ	ソーシャルワーク研究 Vol. 10, No. 1
1984 年 9 月	単著 ロンドンで見たホームヘルプ事業	月刊福祉 Vol. 67, No. 9
1985 年 2 月	単著 英国における地域ケア	地域保健
1985 年 3 月	単著 在宅サービスにおける医療ソーシャルワーカーの課題	修士論文 (上智大学)
1985 年 3 月	共著 家庭政策の現状と今後の動向	国際社会保障研究 No. 35
1985 年 5 月	単著 在宅ケアの発展における専門職の課題 (上)	月刊福祉 Vol. 68, No. 5

1985年6月	単著 在宅ケアの発展における専門職の課題(下)	月刊福祉 Vol. 68, No. 6
1986年8月	共著 社会保障の新しい潮流	社会保険旬報 No. 1550
1986年9月	共著 家庭政策の動向	判例タイムズ No. 605
1990年5月	単著 アメリカのソーシャルワークと精神療法	医療ソーシャルワーク No. 37
1990年10月	単著 痴呆患者のケアと社会対策	メディチーナ Vol. 27, No. 11
1991年2月	単著 医療ソーシャルワーカーの業務	ソーシャルワーカー No. 2
1991年3月	共著 地域へのソーシャルワークー精神障害者へのアプローチ	公衆衛生 Vol. 55, No. 3
1991年11月	単著 ケースマネジメントを問いなおす	社会福祉研究 No. 52
1991年11月	共著 東京都における痴呆老人精神科医療サービスの現状と問題点	精神神経学雑誌 Vol. 93, No. 11
1992年2月	単著 自治体行政の専門化と市民性	都市問題 Vol. 82, No. 10
1992年4月	単著 老人福祉には高度の行政技術が必要だ	エコノミスト Vol. 70, No. 19
1994年10月	単著 社会福祉職発達史研究—米英日3ヶ国比較による検討—	博士論文 (日本女子大学)
1995年3月	共著 知的障害児の親に対する障害の告知に関する研究	北海道ノーマライゼーション研究 No. 7
1995年9月	単著 Social Work Development in Japan	Social Policy and Administration Vol. 29, No. 3
1997年4月	単著 アメリカにおけるソーシャルワークとケースマネジメントの動向	海外社会保障情報 第118号
1997年10月	単著 医療ソーシャルワークのカリキュラムのあり方—日本におけるソーシャルワークの分野特定に関する一考察—	ソーシャルワーク研究 Vol. 23, No. 3
1999年10月	単著 家庭内介護におけるアビュースと高齢者の人権	老年精神医学雑誌 Vol. 10, No. 10
2001年2月	単著 在宅介護におけるアビュース—地域チームの支援を目的とした継続的事例検討の試み	老年精神医学雑誌 Vol. 12, No. 2

2003 年 3 月	単著 被災地における災害弱者の生活とケア—虻田町保健師らによる高齢者への援助を中心に—	北海学園大学開発研究所「開発論集」第 71 号
2004 年 9 月	単著 日本におけるケアマネジメントの特徴—看護職の進出—	社会政策学会誌第 12 号
2005 年 6 月	単著 地域ケアにおけるケアマネジメントの発展—英日比較の視点から—	北海学園大学学園論集 124 号
2006 年 6 月	単著 栗山町の保健福祉サービス	北海学園大学学園論集 128 号
2008 年 9 月	単著 日本における子ども保護サービスの再検討	北海学園大学学園論集 137 号

その他：学会発表

1981 年 6 月	共著 地域医療機関と専門医療機関の相互連携の実例	第 4 回日本プライマリケア学会
1981 年 10 月	単著 神経難病における在宅サービス	第 29 回日本社会福祉学会
1982 年 5 月	共著 難病患者の在宅ケア—都立病院における医療継続の試み—	第 68 回東京都衛生局学会
1982 年 5 月	単著 在宅ねたきり患者への援助	第 30 回日本医療社会事業大会
1982 年 10 月	共著 在宅患者、障害者の生活条件の分析	第 69 回東京都衛生局学会
1982 年 10 月	共著 在宅難病患者の援助課題	第 46 回日本公衆衛生学会
1983 年 6 月	共著 在宅難病患者への社会福祉援助者の課題	第 6 回日本プライマリケア学会
1984 年 10 月	単著 老人の在宅ケアにおけるチームワークの実例—日英比較の視点から—	第 32 回日本社会福祉学会
1984 年 10 月	共著 医療継続における医療相談室の役割	第 73 回東京都衛生局学会
1986 年 5 月	単著 医療 ソーシャルワーカーの養成—病院ソーシャルワーカーの立場から—	第 6 回日本医療社会事業学会シンポジウム
1989 年 6 月	単著 Aids in Japan	An International Conference for Social Workers Boston, U.S.A
1990 年 8 月	単著 医療福祉実践における研究課題	第 2 回医療福祉教育研究会 (指定発題)
1991 年 5 月	共著 東京都協会における新人研修の試み	第 11 回日本医療社会事業学会
1994 年 7 月	単著 医療・福祉従事者に望まれる「性格」とその育成	第 3 回日本性格心理学会シンポジウム
1995 年 6 月	共著 社会福祉実習教育の基礎的考察	第 12 回日本社会福祉実践理論学会 (課題報告)

1995 年 6 月	単著 社会福祉職発達史研究	日本女子大学社会福祉学会 1995 年度大会 (特別発表)
1995 年 9 月	単著 医療福祉機関実習を通して, 医療福祉教育を考える	日本社会事業学校連盟第 25 回社会福祉教育セミナー (指定報告)
1998 年 10 月	単著 わが国におけるソーシャルワークとケアワークの研究状況	日本社会福祉学会第 46 全国大会 シンポジウム
1999 年 6 月	単著 家庭内介護における不適切処遇 (abuse) と痴呆高齢者の人権	第 14 回日本老年精神医学会シンポジウム
1999 年 11 月	単著 福祉サービスにおける民間活力と NPO の役割	第 84 回北海道経済学会シンポジウム
2002 年 9 月	単著 北海道における高齢者への不適切対応 (abuse) の現状と課題ー保健福祉領域における量的研究と質的研究の 1 例ー	経済統計学会第 46 回全国総会
2009 年 5 月	単著 21 世紀イギリスの子どもサービスー子ども保護, 家族支援, 保育サービスの統合	社会政策学会第 118 回大会

その他：報告

1987 年 10 月	共同 社会保障の新しいあり方と民間部門の役割	総理府社会保障審議会委託研究報告書 社会保障審議会事務局
1998 年 3 月	単独 家族による高齢者の不適切対応に関する研究ー保健・福祉専門職の関与の現状と課題	長寿科学総合研究平成 9 年度研究報告 長寿科学総合研究費中央事務局
1999 年 3 月	単独 家族による高齢者の不適切対応の発生要因に関する研究	長寿科学総合研究平成 10 年度研究報告 長寿科学総合研究費中央事務局
2000 年 3 月	単独 家族による高齢者の不適切対応の援助のあり方に関する研究	長寿科学総合研究平成 11 年度研究報告 長寿科学総合研究費中央事務局
2003 年 6 月	単独 被災地における災害弱者の生活とケアー虻田町保健師らによる高齢者への援助を中心にー	平成 13~14 年度科学研究費補助金〈基盤研究 (B) (2)〉研究成果報告書

その他：翻訳

1998 年 9 月	共訳 回想法の実際ーライフインタビューによる人生の再発見	誠信書房
------------	------------------------------	------